

文化・芸術

〈名画の扉〉

大川美術館企画展から

靱井基充

題名にある鳥罾（わな）は、右岸の木の下に描かれています。その横の凍った川では、こま回しやスケートなど思い思いに遊んでいる人々の姿が。しかし手前の川面には大きな黒い穴が開いています。罾に捕まる鳥と川で遊ぶ人々の運命が同じものであるとの示唆なのでしようか。

原画はブリュッセルの王立美術館にあり、原作者には画家で同じ名の息子がいるため（父）という表記がされています。息子を、はじめ、後年多くの画家がこの絵を模写して



原画名：ピーテルブリューゲル（父）
「鳥罾のある冬景色」

原画制作年：1565年
板油彩 34・0cm×51・0cm

（池田）